

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名 (ふりがな)	五十嵐 靖博 (いがらし やすひろ)	所属	山野美容芸術短期大学								
連絡先 (電話・E-mail)	五十嵐靖博 山野美容芸術短期大学美容保健学科 〒192-0396 東京都八王子市鎌水 530 TEL : 042-677-0111 FAX : 042-677-0234 E-mail : yigarashi@yamano.ac.jp										
研究集会等名称	公益社団法人日本心理学会 批判心理学研究会による日本心理学会第 77 回大会におけるシンポジウム「批判心理学の世界：理論心理学，平和心理学，LGBT 心理学から」										
成果概要	<p>1) 参加人数（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください）</p> <table> <tr> <td>会員</td> <td>34 名</td> <td>（うち認定心理士</td> <td>3 名）</td> </tr> <tr> <td>非会員</td> <td>2 名</td> <td>（うち認定心理士</td> <td>0 名）</td> </tr> </table> <p>2) 集会等の目的・成果等</p> <p>日本心理学会第 77 回大会において下記のシンポジウムを開催した。 タイトル：批判心理学の世界－理論心理学，平和心理学，LGBT 心理学から－ 話題提供：「理論心理学からみた批判心理学」五十嵐 靖博（山野美容芸術短期大学） 話題提供：「平和心理学と平和教育」杉田 明宏（大東文化大学） 話題提供：「LGBT 心理学とフェミニスト心理学」柘植 道子（北里大学） 指定討論：田辺 肇（静岡大学） 指定討論：森永 康子（広島大学） 司会：いとう たけひこ（和光大学）</p> <p>成果：今日，世界の批判心理学者が取り組んでいる主題は多様である。また研究や心理臨床や教育や社会的活動などの心理学実践のために用いる方法も理論的リソースも，多岐に渡る。本シンポジウムでは日本で理論心理学や平和心理学，LGBT 心理学，フェミニスト心理学に取り組む研究者がそれぞれの立場から実践の成果や課題を報告した。その後，今日の日本の心理学の状況と社会における位置などに関する指定討論を踏まえ，批判心理学の可能性を全体で討議した。</p> <p>横浜で開催される第 31 回国際心理学会議（ICP2016）で予定されているシンポジウムに向けて，日本の批判心理学の現況を確認しさらなる批判心理学実践の主題をみいだした。</p>			会員	34 名	（うち認定心理士	3 名）	非会員	2 名	（うち認定心理士	0 名）
会員	34 名	（うち認定心理士	3 名）								
非会員	2 名	（うち認定心理士	0 名）								

2014年3月30日

日本心理学会批判心理学研究会 2013年度会計報告書

研究会名称 批判心理学研究会

研究会番号 13,023

助成金額 ¥20,000

年月日	項目	金額
2013年9月19日	日本心理学会大会におけるシンポジウムの打合せ及び	¥42,246

↑
会議前の打合せ時食事代。
(4/10 伊藤武彦先生にTEL確認済)

支出合計 ¥42,246